

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認 令和3年6月29日

新型コロナ作業部会確認 令和3年6月30日

事業名 空港スタッフ配備

案件名 大会関係者空港受入業務

確認の視点	東京都の見解	備考	
経費の負担が令和2年12月4日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> 当該委託に係る経費負担は、コロナ状況下で特例的に入国する大会関係者に対して、コロナ対策に係る入国書類の確認や抗原検査場所への案内誘導等円滑に入国出来るよう補助するための委託経費負担であることから、令和2年12月4日の合意の考え方に基づくものであることが確認できた。 		
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> 大枠合意において、組織委員会が輸送及びオペレーション等業務全般を担うこととなっている。 大会関係者の出入国や乗換地点における案内などの運用はこれまでも組織委員会が一括して実施してきており、本件においても一括して実施した方が効率的・効果的である。 また、組織委員会はIOCやIF等と協議して輸送計画をまとめているため、確実かつ速やかに業務を行うために一括して執行することが効率的、効果的である。 		
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 本委託は、コロナの影響により入国手続き等が複雑になっている状況下において、大会関係者が円滑に入国できるよう補助するためのものであり、空港における新型コロナウイルス感染防止策を実現するために必要な内容であることを確認している。 	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> 本委託（業者）については、立入制限区域内における大会期間中の案内誘導業務を受託しており、現場状況等を熟知している、立入制限区域の立入許可証を既に所有しており契約後速やかに業務遂行が可能等の理由により、パートナー企業である㈱JTBに特命随契を行う。 	
	納得性	<ul style="list-style-type: none"> 組織委員会からヒアリングを行うとともに、提示された仕様書、内訳書等により積算内容や金額等を確認し、納得性があると判断した。 委託金額については、各スタッフの業務内容や求められる能力等を踏まえ、公共積算基準等と比較し妥当性を確認している。 	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> V5予算に収まっていることを確認した。引き続き、経費が最小限のものとなるよう抑制・削減に取り組むこと。 		